

令和7年8月13日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム敬愛苑

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和7年7月24日

開催場所…ポートピア松江ビル4F会議室

出席者

事業所	4人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	2人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他(防災センター)	1人

会議次第

1. 挨拶

・西浦常務取締役より挨拶。

本日は暑い中でのご参加ありがとうございました。今回は令和7年度2回目の開催となります。今後ともご指導、ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願いいたします

2. 出席者自己紹介

3. 議事概要

(1) 現在のサービス提供状況の説明

行事 5月 鯉のぼり見学

つつじ見学

誕生会

6月 笹巻作り

誕生会

研修 (社内) 感染症の予防及び蔓延防止のための対策研修

スピーチロックについて

脱水症について

自然災害訓練について

(社外) 実践者研修

(2) 行事報告日々の活動報告

(3) その他、意見交換

(4) 避難経路の確認

行事報告・日々の活動報告

敬愛苑 新緑ドライブ…八雲町へドライブ中に鯉のぼりを見学。秋鹿なぎさ公園まで天候と利用者様の状態を見ながら実施。参加できなかった利用者様は後日出世稲荷神社へ散策に出かけられた。

クリーン活動…カナツグループのボランティア活動として宍道湖の清掃活動に GH スタッフと利用者様が1名参加された。

笹巻づくり…GH 恒例行事として笹巻を 120 本作った。今年度はデイサービスの利用者を招き、一緒に笹巻づくりを手伝っていただいた。

防災活動の確認

敬愛苑 防災委員会…3 ヶ月に 1 回開催し防災活動について話し合いを行う。火災防止のためにコンセント（たこ足配線等）の一斉点検をする。備蓄品の水、食料の確認も行う。

避難訓練…年に 2 回実施している。春にはグループホームからの出火を、秋にはデイサービスからの出火を想定し避難訓練を行っている。避難完了後に、各部署の訓練未経験者を優先し消火器研修を行っている。

この他にも、AED 心肺蘇生法訓練、土砂災害に対するシミュレーションや、白潟公民館への避難経路確認、救急車への対応確認等を行っている。

その他、意見交換

地域 A ここが使えなくなったら本当に白潟公民館へ避難するのか。公民館側は了承されているのか。スティックビルは災害避難所に指定できないのか。

敬愛苑 公民館長に了承を頂いている。

地域 B 地域住民がそれぞれ把握してどちらにも行けるようにしてはどうか。公民館の方がスティックビルより人的には手厚い対応ができるだろう。

訓練については土砂災害想定なのか、浸水災害想定なのか。

敬愛苑 浸水災害を想定している。

地域 B たこ足配線の確認も大切だが、最近ではモバイルバッテリーなどリチウムイオン電池の事故をよく聞く。利用者の所持している携帯電話は大丈夫か。

敬愛苑 防災会議で確認と検討をしたい。

ポートルース振興会より備蓄食が送られてきている。賞味期限が一年未満のものは公民館へ寄付させていただきたいと考えるが如何か。

地域 B 8 月の防災説明会で伝えておく。

その後避難経路と避難経路を確認する。

閉会

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○